国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書(2020年度)
様式

作成日 2021/2/24

記載事項	更新の有無	記載欄
情報基準日		2020年12月1日
国立大学法人名		国立大学法人小樽商科大学
法人の長の氏名		穴沢 眞
問い合わせ先		企画戦略課 (0134-27-5212、k-hyouka@office.otaru-uc.ac.jp)
URL		

【本報告書に関する経営協議会及び監事等の確認状況】		
記載事項	更新の有無	記載欄
経営協議会による確認		<p>・原則1-1の趣旨に照らして「ミッション、ビジョン、目標・戦略」を読み解くには、文書間での重複を回避し、包含関係を考慮に入れた整理を要します。</p> <p>したがって、第4期中期目標期間が始まる年度に合わせて、公表されている文書を「ミッション>ビジョン>目標・戦略」の構造になるよう再構成（又は必要に応じて改訂）されることを期待します。</p>
監事による確認		<p>・補充原則1-2②のIRは、運営上の意思決定等に必要な情報を収集・分析・提供する業務カテゴリーを指すものであり、教学IR室によるファクトは見当たらない。IR機能活用は予定としているが、方針を示す必要があるように思う。</p>
その他の方法による確認		

【国立大学法人ガバナンス・コードの実施状況】		
記載事項	更新の有無	記載欄
ガバナンス・コードの各原則の実施状況		当法人は、各原則を（下記に説明する原則を除き）すべて実施しています。
ガバナンス・コードの各原則を実施しない理由又は今後の実施予定等		<p>【補充原則 1 - 4 ②】 法人経営を担い得る人材を計画的に育成するための方針については、現時点において明文化・公表していないため、令和3年度までに明文化・公表する予定。</p> <p>【原則 3 - 3 - 4】 大学総括理事を設置していないため、該当しない。</p> <p>【補充原則 3 - 4 - 1 ①】 国立大学法人としては唯一の社会系単科大学であり、大学の規模や監事の監査業務の実態を踏まえ、監事の常勤化についての検討は行わない。</p>

【国立大学法人ガバナンス・コードの各原則に基づく公表内容】		
記載事項	更新の有無	記載欄
原則 1 - 1 ビジョン、目標及び戦略を実現するための道筋		「新しいビジョン2016-2021」及び中期目標・中期計画をHPに公表するとともに、「新しいビジョン2016-2021」はパンフレットを作成し、広く関係者に配布している。 【「新しいビジョン2016-2021」】 https://www.otaru-uc.ac.jp/wp-content/themes/main/pdf/summary/declaration/new2017.pdf 【中期目標・中期計画】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/plan/
補充原則 1 - 2④ 目標・戦略の進捗状況と検証結果及びそれを基に改善に反映させた結果等		中期目標期間の評価及び年度評価における業務実績報告書並びに自己点検・評価及び大学機関別認証評価における自己点検・評価報告書をHPに公表している。 【業務実績報告書】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/inspection/university_evaluation/ 【自己点検・評価報告書（自己点検・評価）】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/inspection/outside_evaluation/ 【自己点検・評価報告書（大学機関別認証評価）】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/inspection/evaluation/
補充原則 1 - 3⑥（1） 経営及び教学運営双方に係る各組織等の権限と責任の体制		「国立大学法人小樽商科大学組織・運営規程」及び運営組織図により公表している。 【組織・運営規程】 https://education.joureikun.jp/otaru_uc/act/frame/frame110000005.htm 【運営組織図】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/organization/executive/
補充原則 1 - 3⑥（2） 教員・職員の適切な年齢構成の実現、性別・国際性・障がいの有無等の観点でのダイバーシティの確保等を含めた総合的な人事方針		「小樽商科大学教員人事の基本方針」を公表している。 【教員人事の基本方針】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/governance_code/kihonhoshin.pdf
補充原則 1 - 3⑥（3） 自らの価値を最大化するべく行う活動のために必要な支出額を勘案し、その支出を賄える収入の見通しを含めた中期的な財務計画		中期計画により公表している。 【中期計画】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/plan/
補充原則 1 - 3⑥（4）及び補充原則 4 - 1③ 教育研究の費用及び成果等（法人の活動状況や資金の使用状況等）		財務諸表、財務レポート等を公表している。 【財務に関する情報】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/organization_info/
補充原則 1 - 4② 法人経営を担いうる人材を計画的に育成するための方針		法人経営を担い得る人材を計画的に育成するための方針については、現時点において明文化・公表していないため、令和3年度までに明文化・公表する予定。

<p>原則 2 - 1 - 3 理事や副学長等の法人の長を補佐するための人材の責任・権限等</p>		<p>各補佐人材の責任・権限等は規程や発令で明確に示すとともに、それらをHPで公表している。</p>
<p>原則 2 - 2 - 1 役員会の議事録</p>		<p>議事要旨をHPで公表している。 【役員会議事要旨公表ページ】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/organization/meeting_archive/</p>
<p>原則 2 - 3 - 2 外部の経験を有する人材を求める観点及び登用の状況</p>		<p>学外理事は、小樽商科大学の組織・運営規程及び理事の事務担当に関する規程に基づいて発掘・登用し、その状況をHPで公表している。</p>
<p>補充原則 3 - 1 - 1 ① 経営協議会の外部委員に係る選考方針及び外部委員が役割を果たすための運営方法の工夫</p>		<p>学外委員がその役割を十分に果たすための運営方法の工夫（適切な議題の設定、審議事項以外の討議事項の設定、資料の事前送付、概要資料の作成、本学関連記事に基づく自由な意見交換）について公表している。</p>
<p>補充原則 3 - 3 - 1 ① 法人の長の選考基準、選考結果、選考過程及び選考理由</p>		<p>本学憲章を踏まえ、再定義されたミッションの確実な達成・実現に向けて、学長に必要なとされる資質・能力に関する基準として「学長選考規程第5条に基づき別に定める「学長に求める資質・能力」」を定めて公表している。学長の選考については、学長選考規程に基づき、意向投票を参考としながら、自らの権限と責任において慎重かつ必要な議論を尽くし、適正に選考を行い、選考結果、選考過程及び選考理由を公表している。 【学長選考会議ウェブページ】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/organization/screening/</p>
<p>補充原則 3 - 3 - 1 ② 法人の長の再任の可否及び再任を可能とする場合の上限設定の有無</p>		<p>学長選考規程に定め、公表している。 【学長選考規程】 https://education.joureikun.jp/otaru_uc/act/frame/frame110000082.htm</p>
<p>原則 3 - 3 - 2 法人の長の解任を申し出るための手続き</p>		<p>学長選考規程及び学長の解任審査手続きに関する細則において整備し、HPで当該規程等を公表している。 【学長選考会議ウェブページ】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/organization/screening/</p>
<p>補充原則 3 - 3 - 3 ② 法人の長の業務執行状況に係る任期途中の評価結果</p>		<p>「学長の業績確認に関する細則」に基づき、毎年度1月末日までに業績確認を行い、その確認結果については学長に通知するとともに、教職員に通知し、HPで公表している。 【学長選考会議ウェブページ】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/organization/screening/</p>

<p>原則 3 - 3 - 4 大学総括理事を置く場合、 その検討結果に至った理由</p>		<p>大学総括理事を設置していないため、該当しない。</p>
<p>基本原則 4 及び原則 4 - 2 内部統制の仕組み、運用体制 及び見直しの状況</p>		<p>役員の職務の執行が国立大学法人法又は他の法令に適合することを確保するための体制その他業務の適性を確保するための体制に関する基本方針として、「小樽商科大学における内部統制に関する基本方針」を策定して運用し、その運用体制をHPで公表している。 【内部統制に関する基本方針】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/internal/</p>
<p>原則 4 - 1 法人経営、教育・研究・社会 貢献活動に係る様々な情報を わかりやすく公表する工夫</p>		<p>法人経営、教育・研究・社会貢献活動に係る情報をHPに公表している。</p>
<p>補充原則 4 - 1 ① 対象に応じた適切な内容・ 方法による公表の実施状況</p>		<p>HPに、大学全体だけでなく、受験生、卒業生、一般・企業、保護者、在学生、教職員に特化したページを設け、適切な情報を公表している。</p>
<p>補充原則 4 - 1 ② 学生が享受できた教育成果 を示す情報</p>		<p>大学教育情報等をHPに公表している。 【大学教育情報】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/education_info/ 【FD活動報告書】 https://www.otaru-uc.ac.jp/cgs/esd/hermes/ 【学生生活に関する調査報告書】 https://www.otaru-uc.ac.jp/student/student_report/</p>
<p>法人のガバナンスにかかる 法令等に基づく公表事項</p>		<p>■独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第22条に規定する情報 【組織・業務・財務に関する情報】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/organization_info/ 【点検・評価】 https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/inspection/</p>